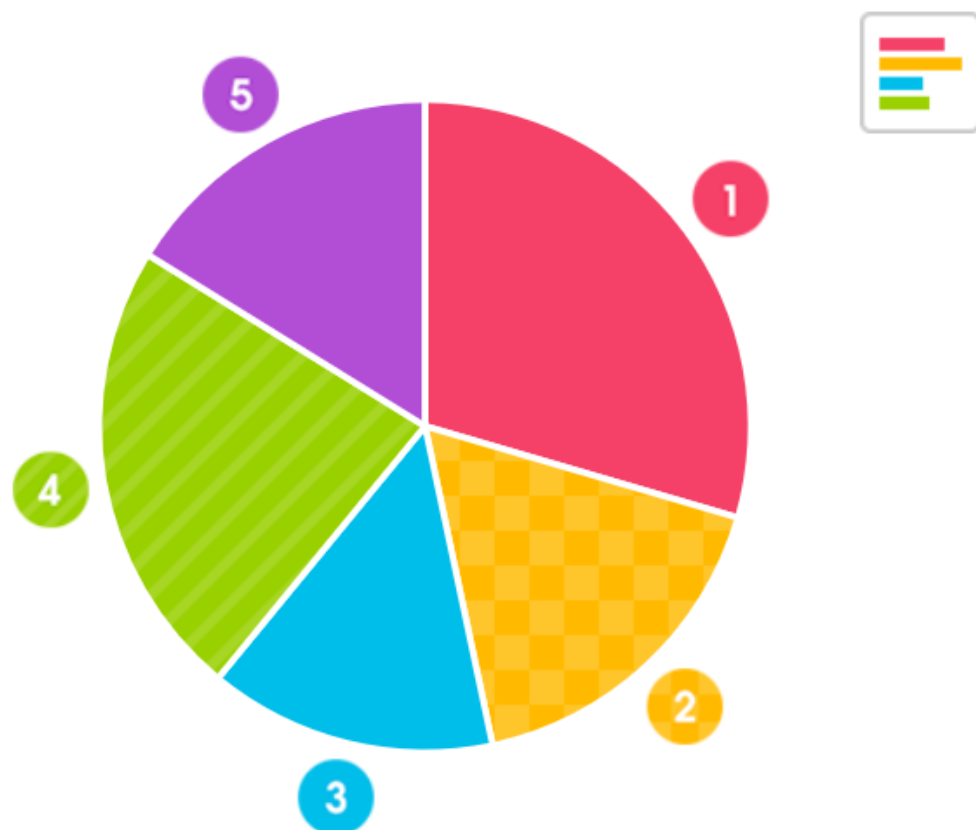
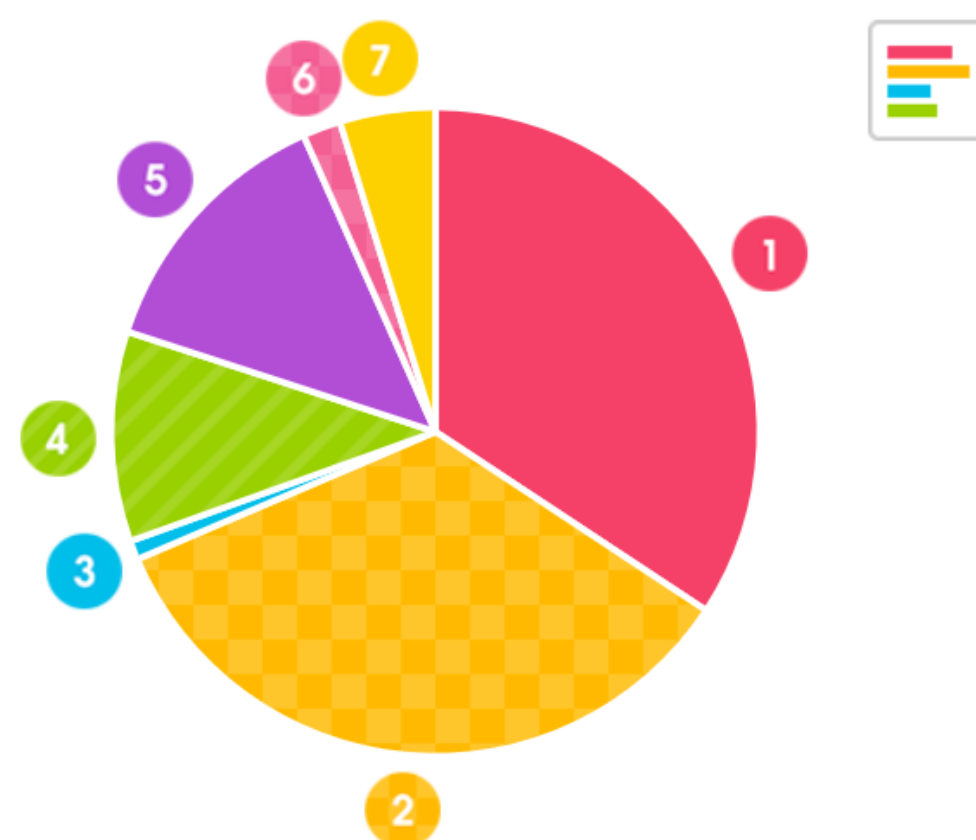


Q1 参加した説明会を選択してください。



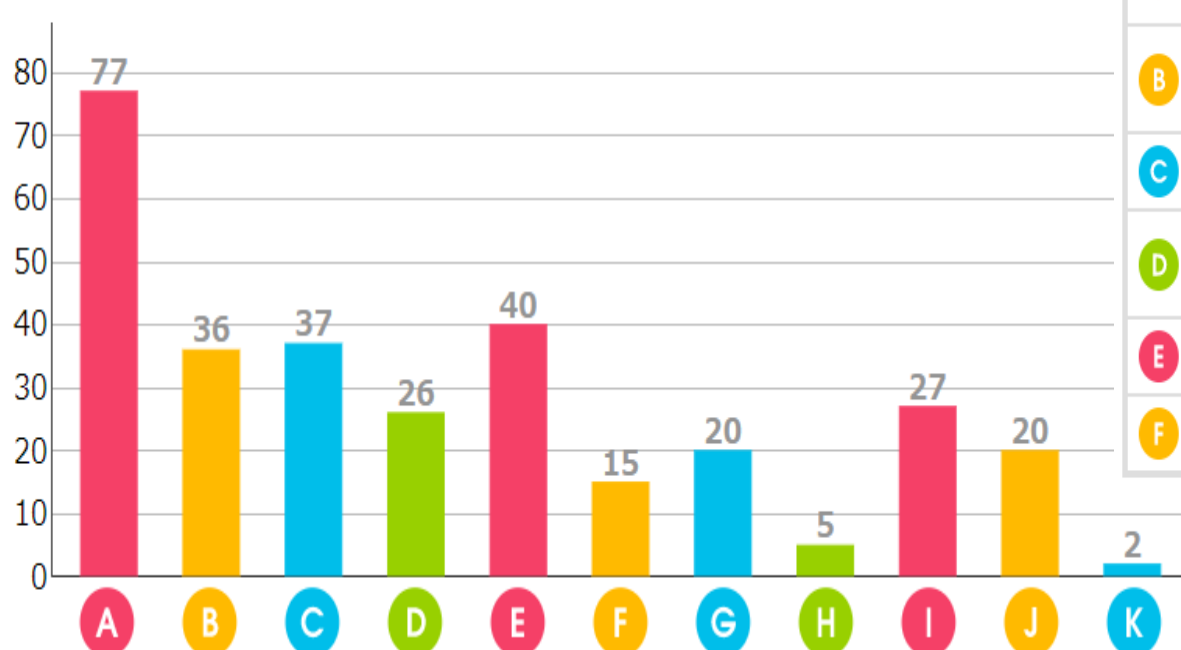
1	第1回説明会 9/29 (火) 10:30~12:00	31 (29.5%)
2	第2回説明会 9/29 (火) 13:30~15:00	18 (17.1%)
3	第3回説明会 9/30 (水) 10:30~12:00	15 (14.3%)
4	第4回説明会 9/30 (水) 13:30~15:00	24 (22.9%)
5	第5回説明会 10/2 (金) 10:30~12:00	17 (16.2%)

Q2 ご所属を選択してください



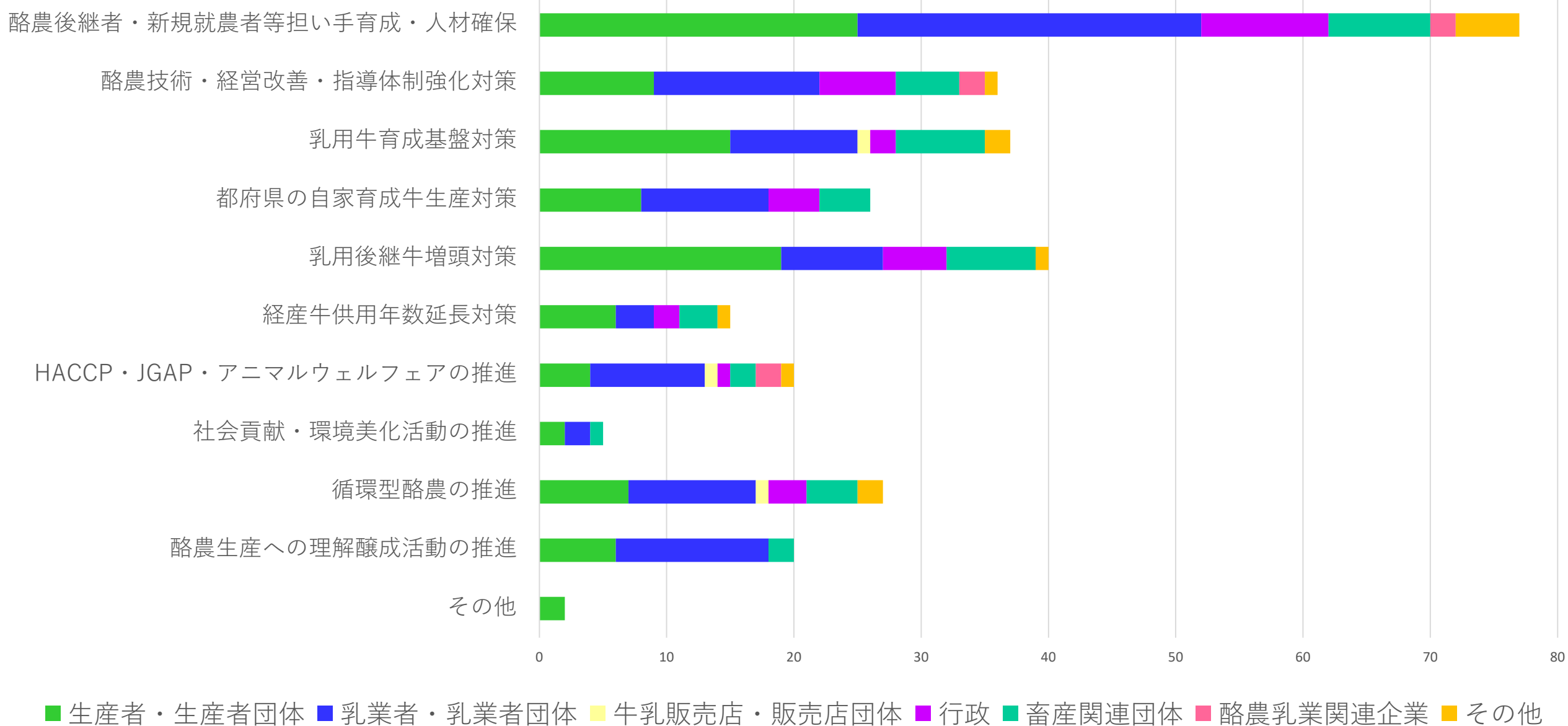
1	生産者・生産者団体	36 (34.3%)
2	乳業者・乳業者団体	36 (34.3%)
3	牛乳販売店・販売店団体	1 (1.0%)
4	行政	11 (10.5%)
5	畜産関連団体	14 (13.3%)
6	酪農乳業関連企業	2 (1.9%)
7	その他	5 (4.8%)

Q5 2021年度以降の酪農生産基盤総合対策事業【生産者向け】の構築に向けて、持続可能な酪農を目指すために、今後特に重要になるとと思われる取り組みを3つまでご回答ください。



A	酪農後継者・新規就農者等 担い手育成・人材確保対策	77 (25.1%)	G	HACCP・JGAP・アニマル ウェルフェアの推進	20 (6.5%)
B	酪農技術・経営改善・指導 体制強化対策	36 (11.7%)	H	社会貢献・環境美化活動の 推進	5 (1.6%)
C	乳用牛育成基盤対策	37 (12.1%)	I	循環型酪農の推進	27 (8.8%)
D	都府県の自家育成牛生産対 策	26 (8.5%)	J	酪農生産への理解醸成活動 の推進	20 (6.5%)
E	乳用後継牛増頭対策	40 (13.0%)	K	その他	2 (0.7%)
F	経産牛供用年数延長対策	15 (4.9%)			

今後必要な生産基盤対策【属性別】



Q4 2020年度の酪農生産基盤強化総合対策事業【生産者向け】について、ご質問やご意見がありましたらご記入ください。

ご所属	酪農生産基盤強化総合対策事業【生産者向け】等についてのご意見
生産者・生産者団体	酪農乳業産業の継続・発展のためにも酪農家戸数の減少に歯止めをかけ、特に生乳生産量が年々減少している都府県にとっては重要な事業になると感じました。
生産者・生産者団体	私は北海道の担当者だが、最近の府県酪農の体質弱体化は憂慮すべきだと考えている。その点での強化を更に強めるべきではないか？これ以上の北海道からの生乳移出は限界に達しつつあると考える。
生産者・生産者団体	育成預託事業に関する内容の拡充は今後お願いしたいことと、今年度より実施される自家後継牛確保への取組についても今年度の状況も踏まえ次年度以降へ拡充をお願いしたい。
生産者・生産者団体	急速なDX改革にあたり、今回のWEB会議が非常に良いきっかけを頂け感謝申し上げます。事業申請から報告完了までの事務作業についても、時短化されることを切に願います。
生産者・生産者団体	昨年まで後継牛増頭対策、供用年数延長促進対策に参加していたが、本年については実施されないのが残念。
生産者・生産者団体	・初年度ですの不透明ではありますが、【酪農持続向上】のうち、「担い手育成」の3項目については、特に酪農家の直接的な活動に対する支援である為、現実問題として年度初めの計画立案が難しい、というかほぼできません。意味のない計画になってしまいます。 5か年継続事業との事ですので、この3項目については、「発案後、都度の計画申請→実施後指定期間内の実績報告」という流れにして頂きたい、要望致します。
生産者・生産者団体	2021年度に向けて、乳用後継牛増頭対策及び供用年数延長促進対策（生産者向け）について、再度実現となるよう取り進めていただきたい。
生産者・生産者団体	糞尿対策、耕畜連携対策が必要
生産者・生産者団体	府県での育成基盤強化が府県ニーズにマッチするかは疑問に思っているが出来うるなら進めてほしい。 輸入促進は防疫上の懸念をもっている
生産者・生産者団体	コロナ禍の中、需給ギャップの拡大・乳製品在庫増加による生乳生産抑制への不安・懸念が生産現場にあり、生産基盤対策と出口（需給安定）対策をセットで行うべきと思います。
生産者・生産者団体	都府県育成牛の預託事業を行っている北海道の農場に対する支援策を講じていただくことで、府県生産基盤の維持拡大の一助になると考えます。
乳業者・乳業者団体	育成牛増頭での施設増強、都府県への単価UPは非常に良い対応と思います。
乳業者・乳業者団体	人の育成に重点をおいた事業中心でよいと思う。
乳業者・乳業者団体	自家育成に対しての助成金は、後継牛の育成・増産につながるものとして期待します。
乳業者・乳業者団体	初めて参加しましたが今回からWEBでの会議形式ということで業務の合間でも出られたので良かったです。また拠出している予算がどのような事に使われているのかが分かり良かったです。
乳業者・乳業者団体	都府県での育成牛・後継牛確保対策の継続が必須と思われます。 乳牛が居なければ、増加しなければ、生産乳量の増加は見込めないからです。特に、需要期生産に向けた取組が必要とも考えます。例えば、7月～9月の暑熱期に受胎させるために、補助をするとか。
乳業者・乳業者団体	都府県独自の増頭対策の充実
乳業者・乳業者団体	家族経営体を主とした、空き牛床を埋めるための対策・助成など ・単に導入牛補助ではなく、導入後の労働力軽減、支援等の対策補助。具体案はございませんが！
行政	かなり手厚い支援だと思った。本県でも対象になりうる事業があると思ったので、農協等と連携して活用できればと思う
行政	県では酪農後継牛確保のため、後継牛育成資材の支援を行っており、生産者からは好評を得ているが、県予算が厳しく、継続が難しい状況。
畜産関連団体	説明が分かりやすかった。第4回目の開催ということもあり、既に出された質問等の解説もあったので不明だった点が解消された。
畜産関連団体	乳用牛地域育成支援対策の推進メニューの増額
畜産関連団体	分かりやすく教えていただきありがとうございます。北海道向け事業が少なかったのが、よろしく願いいたします。
酪農乳業関連企業	細やかな現場支援、後継者・新規就農者向け支援が盛り込まれて現場で使いやすいと感じました。

Q7 2020年度の国産牛乳乳製品高付加価値化事業【乳業者向け】のご質問やご意見のほか、2021年度以降に取り組むべき対策がありましたらご記入ください。

ご所属	国産牛乳乳製品高付加価値化事業【乳業者向け】等についてのご意見
生産者・生産者団体	HACCP・JGAP・GGAP・ISO・アニマルウェルフェア・・・などの関連性・関係性・違い・特徴・メリットなどを分かり易く整理し、各生産者が理解し興味を持てるような活動・事業を展開して頂きたい。
乳業者・乳業者団体	牛乳・乳製品の消費拡大の一環として、例えば乳業者と食品メーカー(飲料・菓子・デザート等)と牛乳・乳製品を使用したタイアップ商品を開発・販売した場合、その際の販促費用(広告・企画費用)として支援策があれば当該品の啓蒙・販売促進になると考えます。
乳業者・乳業者団体	弊社は加工処理がメインの乳業ですので、そういった乳業者向けの対策も今後考えていただければありがたいです。
乳業者・乳業者団体	牛乳乳製品の価値を消費者にもっと認知させるための普及啓発事業
乳業者・乳業者団体	乳業者向け事業が組み込まれたのは評価します。ぜひ活用できるよう検討します。
乳業者・乳業者団体	今年は研修会の実施はコロナの影響で実施できないが、オンラインで実施する場合、Jミルクのオンライン説明会はわかりやすかったので、また実施する際はやり方等教えていただきたい
乳業者・乳業者団体	ヨーグルトの需要はここ数年落ち着きを見せていますが、乳業関係者は、まだまだこれからの市場拡大に期待を寄せている。こうした中で、自発的な取り組みで全国ヨーグルトサミットが第一回茨城県小美玉市、第2回岡山県真庭市で開催され、第3回を2021年9月に岩手県で開催することとなっている。こうした乳業者の取り組みについてもJミルクの事業で助成金を使えるような仕組みを構築して頂きたい。最後に、ヨーグルトのもう一段の市場拡大を目指して近い将来、東京での全国ヨーグルトサミットを開催をお願いしたい。
乳業者・乳業者団体	今後の新規事業として 学乳関係事業の中の、「牛乳パックスリサイクル支援システム」の円滑かつ効率的な対応に係る事業について検討をお願いしたい。
乳業者・乳業者団体	・支援策として、乳業者と消費者やレストラン経営者との対話会の企画、運営、諸経費助成などを行ってもよいのではないのでしょうか。良いモノをつくっても消費者、ユーザーが知る機会が少ないのではないかと思います。

Q8 Jミルクが発信する情報やコンテンツについてのご意見・ご要望や今後さらに強化すべき取り組みがございましたらご記入ください。

ご所属	Jミルクが発信する情報等についてのご意見など
生産者・生産者団体	今後の充実・利用しやすさの向上(見やすさ、資料の選びやすさ)を期待します
生産者・生産者団体	説明会について。 WEB説明会は、前回までのブロック会議の時よりも、資料がパソコン上の画面で見やすく、説明内容がクリアに聞き取れること、移動時間がなく拘束時間が短いことなどから、大変良かったと思います。 一番のネックはリアルタイムで質問し辛いことです。事前・事後の質問受付・回答やその内容の共有などのフォロー体制を十分に取っていただけるとありがたいです。
生産者・生産者団体	高校生向けのコンテンツの充実をのぞみます。(わが娘も給食の切れた高校生のときから牛乳ばなれが始まった) 肥満に直結せず、美容にいいと訴えてほしい。 サイト誘導策だるWEBでのアドサイン機能は利用料が高いのかな?
生産者・生産者団体	現状維持でよろしいかと思います
生産者・生産者団体	内容がとても充実しており、感銘いたしました。 SNSやTikTokなどで自由な投稿が行き交う事で更なる理解醸成へ可能性が広がるのか期待したいです
生産者・生産者団体	レシピ紹介など、現状の物を悪いとは思いませんが、そもそもの根本として、 【生乳】は【家畜】からの生産物であり、【食品工場で製造】ではない。毎日【味】【風味】【成分】の変化があるのは【当たり前】であり、【安全・安心】とは別ものである。 という、本来乳業会社が消費者に訴えるべき内容を、訴えて頂きたい。
乳業者・乳業者団体	ミルクレシピを沢山載せていることを知らなかった。自身の家族とも共有し、より牛乳に触れる機会を増やしていきたい。
乳業者・乳業者団体	YouTubeなどのコンテンツが充実しているのがおもしろく、よく観させていただいています。アスリートの食事やダイエットのメニューなどよりこだわった動画が観てみたいです。
乳業者・乳業者団体	充実してきているが、SNSに偏り過ぎないように留意も必要。
乳業者・乳業者団体	大切な情報やコンテンツが、いかにインフルエンサーに届くか、興味を持って閲覧してもらえるかが課題です。
乳業者・乳業者団体	とても内容の良い取り組みをされていると思います。認識不足ですいませんが、情報提供におけプッシュ型手法を工夫されては如何でしょうか。
乳業者・乳業者団体	学乳供給している学校等に牛乳の栄養とか牛乳に関する情報を提供していきたいので、今後とも情報提供よろしく願いいたします
乳業者・乳業者団体	情報発信や啓発アイテムの作成等に当たって、中酪や日本乳協等との横の連携は生かされているのでしょうか。
乳業者・乳業者団体	・現在も取り組んでいただけていますが、小中学生や教育関係者への「酪農・乳業」に関する情報発信をさらに強化し、関心を持ってもらうようにしていただきたいです。
酪農乳業関連企業	さまざまな視点からコンテンツをご提供いただき、ありがとうございます。今後も継続的にコンテンツ提供をしていただきたいと存じます。
牛乳販売店・販売店団体	できれば子供時代小学生時代を過ごしている人たちにアニマルウェルフェアの大切さを理解してもらうオンライン教材または農場ビデオブログ等酪農を身近に感じられるものがあると嬉しいです。大人になったときに、付加価値のある製品の選択基準になることを望みます。今日は大変勉強になりましたありがとうございます
畜産関連団体	酪農家や乳業者団体などの現場の声を含めた酪農情勢を発信していただければと思います
畜産関連団体	コンテンツが充実していることに驚いたが、それらを消費者生産者へ普及できているか、普及促進の方法を強化したほうが良いと思った。せっかくいいものも見てもらえなければもったいない。
行政	乳和食関連資料の更新
その他	今回のウェブ説明会は、多数の参加者がいたにも関わらず、大きなトラブルがなく良質な環境で傍聴できたことに満足しています。 一方で、視聴者が誤って事務局の音声をミュートしてしまう場面も見られました。システム上で、なんらかのガードができればより安心かと感じました。

Q9 今後のJミルクの事業全般についてご意見・ご要望のほか、Jミルクに期待したいことがございましたらご自由にご記入ください。

ご所属	今後のJミルク事業へのご要望など
生産者・生産者団体	担い手対策により手厚い支援をお願いしたいです。ぜひ、受入農家が就農希望者を雇用していたとしても、新規就農に向けた人材育成に力を入れて取り組んでいる内容を考慮し助成措置するなど、来年度以降の事業について検討していただけたら幸いです。
生産者・生産者団体	後継牛増頭対策として増頭に対する助成金の増額をお願いしたい。
生産者・生産者団体	今回の説明会で、Jミルク側の音声が途切れることがあり、戸惑った。
生産者・生産者団体	今後のJミルクさんの取組みと取り巻く関係者の更なるDX化により、業界が活性化されることを希望いたします。ありがとうございました。今後もよろしくお願ひ致します。
生産者・生産者団体	今回の研修に初めて受講しました。説明がとても簡潔で、とても分かりやすくとても勉強になりました。国の補助事業等の説明も、このような分かりやすい説明にしてほしいです。
生産者・生産者団体	「提言」が生産現場に浸透していないと思います。「提言」の生産現場への理解醸成活動が必要だと思います。
生産者・生産者団体	補助事業はありがたいし、参加させて頂いてますが、本来乳業団体が行う事とは思えません。前項でも記載しましたが、【安全・安心】ばかり訴えてきた結果、消費者が【農産物】は季節・環境・健康・地域・天気・飼料で変化するという当たり前の事を理解してもらっていない。半面、【ナチュラル志向・オーガニック・国産】などを求める。乳業は農家に食品工場と同等を求めるなら、生産者には農産物は変化する事への理解を求めて頂きたい。
生産者・生産者団体	今後とも、乳業と生産者の橋渡しを取っていただければ幸いです。
生産者・生産者団体	これからもよろしくお願ひいたします。
乳業者・乳業者団体	今回のwebによる説明会では、音声がはっきり聞き取れましたし、スライドの共有など、プロジェクトに映写されるよりもはっきりと確認できました。コロナ禍が収まり、実際に会議場で以前のように集まる場合でも、今回のweb説明会を併行開催していただけると、より多くの方にご案内できますし、社内での共有もより迅速にできると感じました。Web対応の準備など大変だったと思いますが、とてもわかりやすい説明会でした。ありがとうございました。
乳業者・乳業者団体	WEB開催ありがとうございました。今後も書面開催ではなく、WEBのような開かれた会を期待します。安全性確保品質向上委員会の動向にも興味がありますので、適宜情報を開示頂きたいです。
乳業者・乳業者団体	WEB会議での開催は非常に良かった。場所を移動することなく、必要な情報は得ることができるのは非常にありがたい。今後もWEBでの開催をお願いしたい。
乳業者・乳業者団体	コロナ禍はいずれ終息すると思いますが、消費者の生活様式は以前と同じ状態に戻らないと感じます。新しい生活様式に適応した乳製品の利用が将来の需要増につながると思うので、このような企画を立てて、新たな消費拡大の取組みに期待します。
乳業者・乳業者団体	酪農乳業基盤強化基金はこの数年で大きな成果となっているため、まだ協力されていない団体、企業についてももっと参加を呼び掛けてもらいたいです。
乳業者・乳業者団体	いつもありがとうございます。様々な取組みを期待しています。いち早く情報を取り入れ、役立てていきたいと思っています。
乳業者・乳業者団体	牛乳の消費拡大、牛乳の価値向上に、酪農乳業界全体としてのリーダーシップを期待します。
乳業者・乳業者団体	今後とも幅広い業種、世代等への積極的な情報発信をお願い致します。
乳業者・乳業者団体	酪農乳業界に係る昨今の社会的動向（グローバル的な視野も含め）に対して、Jミルクとしての問題の深い検証と素早い対応が感じられます。
乳業者・乳業者団体	引き続き、酪農・乳業の持続的発展に向けた支援をお願いします。酪農・乳業の明るい未来を築いていきましょう。
乳業者・乳業者団体	業界理解情勢に繋がる、わかりやすい発信を期待します。
酪農乳業関連企業	酪農の発展には個々の経営の向上と業界全体の意識レベルの向上、そしてそれらの取組みへの消費者理解が不可欠だと考えています。Jミルクさまはサプライチェーン全体を網羅する組織として、今後ともリーダーシップをより発揮され、酪農乳業界をより良い方向へリードしていただきたいと存じます。
畜産関連団体	牛舎やバルククーラー、搾乳機等の交換または導入に関する支援があればとの声が生産者等から多くありました。今後、設備に関する対策を検討いただければ幸いです。
畜産関連団体	今回のWeb説明会に参加するにあたり、事前に親切に対応していただきありがとうございました。
畜産関連団体	今回初めてJミルクの事業説明会を聞いて、当協会が実施する国や県などの事業に比べ、自由度が高い事業が多く予算額も大きいので、生産者の支援としてとても良いと思った。直接受けることはできないが、今後も生産者や関係者が求めるような事業を充実させていただきたい。
行政	ポイントをつかんだ分かりやすい説明でした。ありがとうございました。
行政	会議中にも回答されていましたが、行政にできないことを中心とした事業展開を今後も継続していただきたい。
行政	今まではあまりこのような説明会にも参加しにくかったので、今回のweb形式はすごくありがたいです。今回は他県の酪農家の方が質問されていましたが、一番大事な生産現場の方々の率直な考えが入りやすい点も有効だと思いました。
その他	引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。
その他	説明会の申込み時点から、どの日程にどれくらいの参加者がいるのか公表いただき大変便利でした。ぜひ今後もお願ひしたく考えます。
その他	ヨーグルトの商品研究を行う中で、様々な都府県での原乳不足、酪農家さんの減少が問題となっていることを知りました。自分にできることないかと勉強を始めたところで、大変ありがたいセミナーでした。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。
その他	今後も乳製品の安定供給を目指して、各種事業を展開して下さい。

今回の事業説明会には約300名の方にご参加いただき、105名の方に事後アンケートにご回答いただきました。ありがとうございました。なお、いただいたご質問には個別にご回答の上、事業の「Q&A」に追記させていただきました。引き続き、事業推進と円滑な運用へのご協力、よろしくお願い申し上げます。